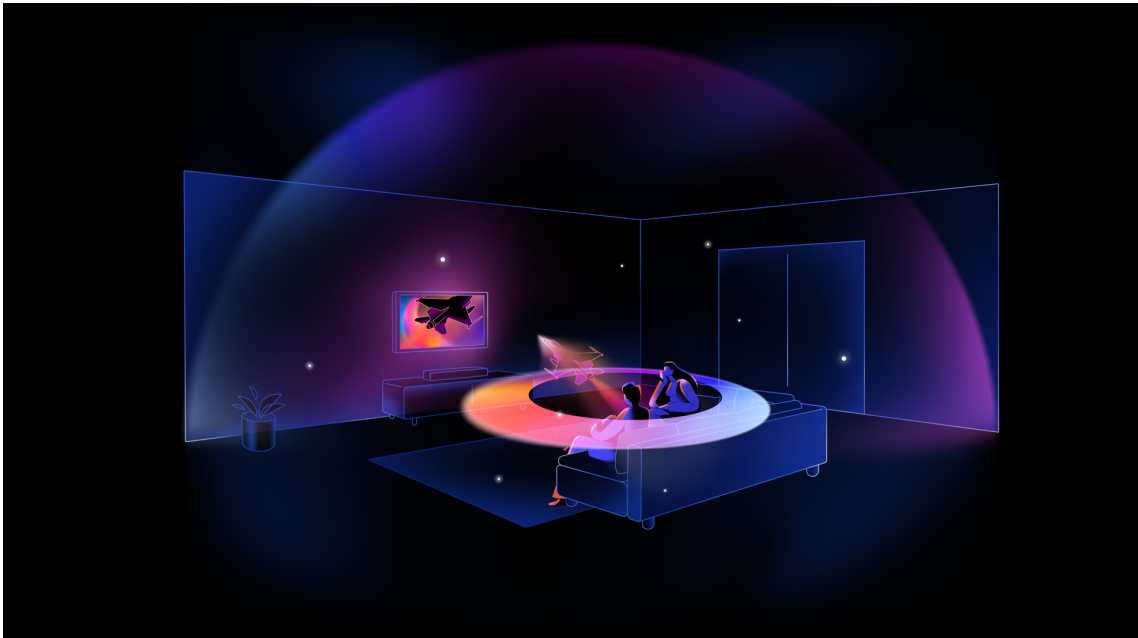




ドルビーの音声・映像技術、 日本の地上デジタル放送標準規格に採用

～世界で実績ある没入型サウンドとHDR映像技術で、日本の次世代放送を後押し～



2025 年 9 月 29 日 - ドルビーラボラトリーズ (NYSE: DLB、以下ドルビー) は本日、当社が提案する AC-4 音声^{*1} および HDR 映像向け動的メタデータ^{*2} の技術が、日本の次世代地上デジタル放送を支える電波産業会 (ARIB) の標準規格^{*3} に採用されたことを発表しました。

今回採用された両技術は、コンテンツの制作から伝送、再生に至るまで、世界中の放送・配信サービスで広く利用されています。

Dolby AC-4 (ドルビーAC-4) は臨場感あふれる立体音響に適した次世代音声フォーマットであり、米国の主要放送局や欧州 (フランス、スペインなど) の放送局で運用されています。また Amazon Music や TIDAL など世界有数の音楽配信サービスは、「Dolby Atmos (ドルビーアトモス)」を活用した楽曲を Dolby AC-4 ベースでグローバルに提供しています。

HDR 映像向け動的メタデータを基盤とする「Dolby Vision(ドルビービジョン)」は、優れた奥行き感と豊かな色表現を特長とし、米国の NBC/Comcast やフランスの Canal+ で商用放送に採用されています。サッカー、テニスなどを含む数々の国際的スポーツイベントで、臨場感あふれる映像体験を視聴者に届けています。(日本では配信・放送技術の世代の違いにより、現在はまだ従来通りの体験です。)

ドルビーラボラトリーズ 日本・東南アジア・大洋州担当副社長(兼)日本法人社長の大沢幸弘は次のように述べています。「放送局やスタジオがドルビー技術で制作する、豊かで臨場感のあるコンテンツを、ドルビー技術に対応した配信サービスで配信されることを楽しみにしています。また、ドルビーアトモスとドルビービジョンは、シャープ、ソニー、パナソニック、レグザをはじめとする主要国内メーカーのテレビに広く採用されており、海外メーカー製を含め、現在日本で販売されている多くの 4K テレビやスマートフォン、PC に搭載されています。」

現在、U-NEXT など国内ビデオ配信サービスや、Netflix 等が、ドルビーアトモスとドルビービジョンを採用し、映画やドラマで次世代のオーディオビジュアル体験を提供しています。ドルビーは今後も、スポーツ中継やライブコンサートなど、幅広いジャンルでこうした没入型体験をお届けできるよう、関係者と協力を続けて参ります。

*1 ETSI TS 103 190 Digital Audio Compression (AC-4) Standard

AC-4 音声符号化は、ドルビーアトモス、ダイアログエンハンスメント、アクセシビリティ、パーソナライゼーションなどの高度な機能を実現できる強力な新音声フォーマット、ドルビーAC-4の中核技術です。ドルビーAC-4 は、次世代放送および IP コンテンツ配信のための音声ソリューションです。

*2 SMPTE ST 2094-10 Dynamic Metadata for Color Volume Transform – Application #1

HDR 映像向け動的メタデータは、既に ARIB の標準規格に選定されていた PQ^{*4} とともに、HDR の先を行く映像技術の未来であるドルビービジョンの主要要素です。

*3 ARIB STD-B32 デジタル放送における映像符号化、音声符号化及び多重化方式 4.0 版

https://www.arib.or.jp/kikaku/kikaku_hoso/std-b32.html

*4 Perceptual Quantizer

SMPTE ST 2084 High Dynamic Range ElectroOptical Transfer Function of Mastering Reference Displays

Dolby (ドルビー)について

[ドルビーラボラトリーズ](#) は、サンフランシスコを拠点とし、世界中にオフィスを展開しています。映画やテレビ番組からアプリ、音楽、スポーツ、ゲームまで、ドルビーは世界中の何十億もの人々に向けて、視覚と聴覚の科学を素晴らしい体験に変えています。アーティスト、制作者、開発者、企業と協力し Dolby Atmos、Dolby Vision、Dolby Cinema でエンターテインメントとコミュニケーションに革命をもたらしています。

【本件に関するお問い合わせ先】

Dolby Japan 株式会社:

勅使川原 (satoshi.teshigawara@dolby.com)

金重 (soichiro.kaneshige@dolby.com)

TEL: 03-4571-1553 (代表)

※Dolby、ドルビー、Dolby Vision、Dolby Atmos、Dolby Cinema およびダブル D 記号は、アメリカ合衆国とまたはその他の国におけるドルビーラボラトリーズの商標または登録商標です。

その他の商標はそれぞれの合法的権利保有者の所有物です。